

はじめに

本研究室では1999年度以降、対象とする都道府県を変えながら巡検・調査を行い、報告書にまとめてきました。ここにその15冊目として「愛知県巡検報告書」を作成することができました。この報告書では地理学研究の大きな柱の一つである地誌学を重視し、前半に地誌的内容を盛り込んでいましたが、地理学専攻学生の減少により、昨年に引き続き個別調査研究と文献目録で構成されています。

本報告は選択必修科目「地理学実習Ⅰ(2回生)」「地理学実習Ⅱ(3回生)」の成果です。実習でははじめに、「地理学文献目録」により愛知県ないし愛知県内市町村を対象とする文献リストを作成しました。次に、藤田・田林編「日本地誌7 中部圏」の愛知県地誌を分担講読し、その基本的性格を理解しました。これを踏まえて、作成した文献リストやインターネット調査を通して、各自が研究テーマ・対象地域を確定していきました。その後、具体的な調査計画を立て、対象機関への資料請求、聞き取り調査の依頼などを行いました。現地調査は2013年9月2日(月)～5日(木)に実施し、その後は必要な追加調査を行いつつ、成果をまとめていきました。

毎年書いていることですが、先輩から後輩へ受け継がれるノウハウの蓄積により、地図表現などに進歩がみられる反面、調査期間が短いことに加え、聞き取り調査に不慣れなこともあり、未完成な部分が多い報告になっています。しかし、失敗も含めた今回の経験が4回生の卒業研究、さらには将来の社会生活に結びつけばと考えています。そのためにも皆様方から御批評を頂ければ幸いです。

調査に際しては、愛知県庁をはじめとする多くの方々にお世話になりました。末筆ながら、記して御礼申し上げます。

2014年2月

島根大学法文学部
社会文化学科地理学研究室

田坂郁夫
船杉力修
菊池慶之

「2013年度 愛知県巡検報告書」

2014年2月 発行

発行 島根大学法文学部社会文化学科地理学研究室

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

Tel & Fax : 0852-32-6168, 6181, 6183

e-mail geography@swan.soc.shimane-u.ac.jp

<http://www.gensha.shimane-u.ac.jp/geo/>
